

茅ヶ崎市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム 2024

1 目的

茅ヶ崎市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化促進において所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、改修事業者の技術力向上、市民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、茅ヶ崎市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、住宅の耐震化に係る支援目標を設定し、その進捗状況を把握、検証、公表をするとともに、取組の見直しや改善を図ることで住宅の耐震化を推進することを目的とする。

2 位置づけ

アクションプログラムは、茅ヶ崎市耐震改修促進計画第4章2（3）「耐震化を促進する施策」に基づき策定する。

3 取組内容・目標・実績

計 画	令和6年度取組内容	令和6年度目標
	【財政的支援】 i) 木造住宅の耐震診断に対する費用の一部を補助 ii) 木造住宅の耐震補強工事に対する費用の一部を補助 iii) 木造住宅の除却に対する費用の一部を補助	・木造住宅に対する耐震診断費補助：46件 ・木造住宅に対する耐震補強工事費補助：19件 ・木造住宅に対する除却費補助：9件
	【普及啓発等】 i) 住宅所有者に対して直接的に耐震化を促す取組 ・木造住宅の所有者宛にダイレクトメールを送付 ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断結果報告の結果、評点が1.0未満の所有者に対し耐震改修を促進 iii) 改修事業者の技術力向上等 ・県や関係市との共催により木造住宅耐震改修実務セミナーを開催 ・木造住宅耐震診断士名簿を作成しホームページに公開 iv) 一般への周知普及 ・広報紙等での周知、リーフレットの配布、防災イベント等への出展 ・建築なんでも相談（無料耐震相談）を年4回以上実施	前年度までの実績（過去3年分） 令和5年度 ・木造住宅に対する耐震診断費補助：15件 ・木造住宅に対する耐震補強工事費補助：5件 ・木造住宅に対する除却費補助：9件 令和4年度 ・木造住宅に対する耐震診断費補助：12件 ・木造住宅に対する耐震補強工事費補助：7件 令和3年度 ・木造住宅に対する耐震診断費補助：21件 ・木造住宅に対する耐震補強工事費補助：10件

自己評価	令和5年度の実績	令和5年度の課題
	<p>【財政的支援】</p> <p>i) 木造住宅に対する耐震診断費補助：15件 (補助対象拡充：「所有かつ居住」→「所有」)</p> <p>ii) 木造住宅に対する耐震補強工事費補助：5件 (補助対象拡充：「所有かつ居住」→「所有かつ居住」、「所有かつ配偶者、一親等の親族の居住」)</p> <p>iii) 木造住宅除却事業補助金制度の創設 木造住宅に対する除却費補助：3件</p> <p>【普及啓発等】</p> <p>i) 住宅所有者に対して直接的に耐震化を促す取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧耐震基準の木造住宅の所有者にダイレクトメールを送付（1011件） <p>ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断結果報告時に説明等により耐震改修を促進 <p>iii) 改修事業者の技術力向上等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県や関係市との共催により木造住宅耐震改修実務セミナーを開催 ・木造住宅耐震診断士名簿を作成しホームページに公開 <p>iv) 一般への周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築なんでも相談（無料耐震相談）を9回実施 ・広報紙、SNS、消防防災フェスティバル、そよら湘南茅ヶ崎でのイベント、関東大震災より100年に合わせた展示にて周知を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・建物所有者の高齢化が進み、資金的にも難しい例が増えている ・耐震診断から耐震改修まで着実につなげる必要がある <p>改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅の所有者宛のダイレクトメールを送付した時期に合わせた建築なんでも相談の実施 ・各種補助制度リーフレットの見直しを行い、引き続き、積極的な周知啓発を実施 ・ホームページやSNSでの情報発信、イベントを実施し、多世代へのアプローチを実施